

令和元年 11 月 1 日



たのしいあらいきた

妙高市立新井北小学校

ちくちく言葉一つで十人が悲しみ、 ふわふわ言葉一つで十人が喜ぶ

校長 藤田 由江

10月の全校朝会で、ふわふわ言葉あふれる新井北小を願って、次のような話をしました。

「きたない」は要注意

栗の実フェスティバルに向けて描いた絵の、すてきな色遣いに感心しました。例えば、山や木、野菜などは、緑にいろいろな色を混ぜた絶妙な色で丁寧に塗られていました。ある染色家が、「大切に染めた布を前に、『一番きれいだと思う色、きたない色はどれか』と尋ねられ、『きたない色はない』と悲しい気持ちになった」と話していました。「きたない」は、注意すべき言葉です。雨上がりのグラウンドで転び、洋服をよごしてしまった友達に、「きたない」とは言いません。きたなくなったのは洋服で、友達ではありませんから。転んで悲しんでいる友達にとって、「きたない」は心を深く傷つけるちくちく言葉です。

時々、ちくちく言葉発生報告がありますが、担任は悲しそうです。お家の方にお知らせすると、お家の方も悲しそうです。ちくちく言葉一つで、十人（大勢）が悲しみます。

「魔法の言葉」はふわふわ言葉

入学式で話した「魔法の言葉」は、ふわふわ言葉。「ありがとう」「どういたしまして」、「ごめんなさい」「いいよ」、そんな温かな言葉のキャッチボールは、周りの人をもうれしくさせます。新井北小には、たくさんの方が喜ぶ、ふわふわ言葉がいっぱいです。

温かな言葉遣いにご支援ください

「カッとなりやすいから、足を踏まれるとわざとじゃなくてもカッとして、仕返ししたくなる。〇〇さんみたいに『ごめんね』とすぐに謝ってくれれば、そんな気持ちにならないのに」と、担任に訴えた児童がいます。「ありがとう」「ごめんなさい」がすぐに言えない、うまく伝えられない、「いいよ」と受け入れられないことなどで悩む児童もいます。わたしたちは、そんな児童の心に寄り添い、改善につながる指導や支援に努めています。

ご家庭、地域でも、子どもたちの人権を尊重した温かな言葉遣いや関係づくりについて、どうぞご支援ください。

たのしい新井北小学校 103 年目の実り

栗の実フェスティバルでの児童や保護者、地域のみなさんの輝きを別ページで紹介합니다。

児童、保護者、地域の輝き

栗の実フェスティバル



10月19日(土)は、栗の実フェスティバルにご来校いただきありがとうございました。「かがやき発表会」等での子どもたちの実りの様子、地区作品の展示、PTAや子ども会育成会による「栗の実カフェ(コーヒー、お菓子)」や「くりのみ庵(そば、うどん)」の営業、弁当等の販売、一品寄付バザーと、子どもたちや保護者、地域みなさんが輝く、充実した一日となりました。



午後は、災害に備えての「親子防災体験活動」を行いました。親子で防災クイズに答えたり、引き渡し訓練を行ったりして、防災への意識を高めました。

フェスティバルの開催にあたり、企画や準備、当日運営に携わっていただいたみなさん、子どもたちへの励ましをいただいたみなさんに、心からお礼申し上げます。



かがやき発表会



【ダンスクラブ】Flamingo



【金管部】アフリカンシンフォニー



【1年生】やぎさんとなかよしチャレンジ学年



【2年生】にじっこ畑のおやおやおやさい



【3年生】レッツゴー！なかよし探検隊



【4年生】助け合い みんなで守ろう 大切な命



【5・6年生】合奏「Code Blue」 合唱「ほらね、」

親子防災体験活動

テーマ:親子・地域・学校がともに学ぶ「命」「防災」

合言葉(4年児童作):災害では 自分たちしか 町と命を守れない



【防災講話・防災クイズ】

「和田地区防災士の会」砂山会長より、和田地区ならではの防災についてのお話や防災クイズの解説をしていただきました。



【引き渡し訓練】

「子どもを安全・確実に引き取ることができる(保護者)」「安全・確実な引き渡しのために適切な行動をとることができる(児童)」「児童を保護者に安全・確実に引き渡すことができる(職員)」をねらいに実施しました。

PTA メールで引き渡し連絡を受けた保護者が、体育館で待機している児童を、学校職員の「引き渡しカード」と身元証明書による確認後、引き取りました。



全国学力・学習状況調査結果（4月、6年生を対象に実施）

国語、算数ともに、全国・県・市の平均正答率を上回りましたが、家庭学習の取り組み方など、改善が望まれる点もありました。

学校では、結果分析を授業改善に役立てていきます。ご家庭でも、家庭学習の充実や学習への励まし等について、引き続きご協力をお願いいたします。

家庭学習ノートが学力向上の鍵

妙高市では、次の3点を目的に家庭学習ノートの活用を進めています。

- 1 自主的な家庭学習の習慣を身につける。
- 2 テレビやゲームの時間を自分でコントロールする。
- 3 保護者の点検・励ましで子どものやる気を高める。

当校でも、3年生以上の児童が家庭学習ノート「あゆみ」を使用しています。家庭学習の充実が学力向上の鍵を握ることは、学習状況調査結果でも明らかです。

学校と保護者のみなさんとの連携した有効活用が進むよう、引き続き、宿題や自主学習の内容の確認、励ましのコメント等、ご協力をお願いします。



11月の主な予定

- 3 (日) 文化の日
- 4 (月) 振替休日
- 5 (火) 弁当の日 妙高市教育研究会研修会のため給食後下校
- 6 (水) 放課後チャレンジクラブ
- 7 (木) 第15回妙高市小・中・特別支援学校音楽発表会
- 11 (月) 学校諸費納入日 教育相談（～15日）
- 12 (火) 学習参観 学年懇談会 PTA ベルマーク集計作業
- 13 (水) 1・3・5年知能検査 放課後チャレンジクラブ
生活チェック週間・読書週間（～19日）
- 14 (木) クラブ
- 19 (火) がんばり週間（～25日）
- 20 (水) 放課後チャレンジクラブ
- 21 (木) 委員会
- 23 (土) 勤労感謝の日
- 25 (月) 国語力・算数力テスト週間（～12月6日） なかよし集会
- 26 (火) 全校朝会 個別面談①（柳井田町） 13：20 全校集団下校
- 27 (水) 個別面談②（月岡） 13：20 全校集団下校
- 28 (木) 個別面談③（国賀・栗原） 13：20 全校集団下校
- 29 (金) 個別面談④（上百々・広島・栗原） 13：20 全校集団下校

